

《土派建築家》からのメッセージ

— 土に向き合う建築家たちと語る —

近年、気候温暖化や二酸化炭素削減、あるいは居住の伝統文化や生物多様性といった様々な観点から、コンクリート、鉄、木に替わる「第4の建築資材」として、改めて「土」に注目する建築家が増えています。今回のCNセミナーでは、コーディネーターを務める坂田氏が《土派建築家》と見なす3人にお声がけし、それぞれの土への取り組みについて語って頂きます。そのメッセージはまさに土の地球における役割を反映するように多様なものとなるでしょう。そして、視聴者である皆さんにとって、土への新たな関わりや取り組みを生み、より深める機会になることを期待しています。

2026年2月20日(金)
17:00 ~ 19:00 (入室開始 16:30)



坂田 泉

(さかた いずみ)

建築家
一般社団法人 OSA ジャパン 会長

京都大学大学院工学研究科修士課程修了。前川國男建築設計事務所にて在職中の1994年から1年間、国際協力機構(JICA)派遣専門家としてケニアのジョモ・ケニヤッタ農工大学で建築教育に従事。2011年1月、一般社団法人 OSA ジャパンを設立、日本とケニアを拠点に活動している。日本建築家協会国際委員長、法政大学大学院デザイン工学研究科兼任講師。主な著作に、『ムチョロジ！ーアフリカ発/描きながら考えた僕のナイロビ12か月』がある。



鈴木亜生

(すずき あせい)

建築家
株式会社 ASEI 建築設計事務所
代表取締役

1977年静岡県生まれ。2002年東京理科大学院理工学研究科修士課程修了。2003年乾久美子建築設計事務所勤務。2004~08年中村拓志&NAP建築設計事務所 初代設計室長。2009年株式会社 ASEI 建築設計事務所設立。2024年株式会社アート総合設計代表取締役就任。2025年千葉工業大学非常勤講師。「クリエイティブ・リソース」と題して未利用資源を活用した素材開発による環境建築を目指している。



鈴木晋作

(すずき しんさく)

大工左官時々旅人
自然素材の多能工
伊仏中モン語の多言語話者

20代にNPOにて東チベットの遊牧民の小学校、ラオスのモン族の子ども図書館の地元民と自力建設。30代から竹と土のワークショップで中国、フランスの大学に招聘。以来、仏伊西の建築家、職人との土壁と鏝の交流を通じ、土仲間とのネットワークを構築。現在、中国美術学院(学院長王澍氏)の大学院にて生土工作坊担当、2025年11月開催の第3回中国生土建築国際会議の選考委員。



安田治文

(やすだ はるふみ)

建築家
人間居住機構一級建築士事務所代表
NPO さとやま学校東京・副理事長

設計事務所勤務後、1997年より青年海外協力隊員としてモロッコ、JICA企画調査員としてチュニジア、コンゴ民主共和国に駐在。地域振興・文化財保存プロジェクトのマネジメントに携わる。2011年フランス・グルノーブル建築大学・土建築研究室クラテルに留学。以後カメルーンと日本(東京・檜原村)を拠点に活動している。主な著作に“MANUEL DE CONSTRUCTION DE LA MAISON ECONOMIQUE EN TERRE (土のローコスト住宅建設マニュアル)”がある。

会場：オンライン / ZOOM Webinar

会 員：500名(PC500台) / JIA 会員・会員外とも可

参加費：無料(複数名同室視聴可)

C P D：CPD 認定プログラム(申請中)

※CPD単位付与に必要なCPDIDを申込フォームに必ず記入してください。

申込方法：URLをクリック又はQRコードからお申込みください。

申込 URL：<https://forms.gle/tLEft3pjNhpckmEA>

※第1期以降で申込済みの方は重複申込の必要はありません。

申込QRコード▶



< 注意事項 >

- ★ミーティング参加者名は申込者名としてフルネームとしてください。
例：山田花子 / 漢字等日本語
- ・参加者名が不正確な場合、CPD単位が付与できない可能性があります。
- ・セミナーは録画しますので予めご了承ください。
- ・参加者の方の録音、録画は固くお断り致します。
- ・諸事情でご視聴頂けなかった場合、主催側の当日対応はできません。
- ・参加登録(お申込み)は、当日視聴を確約するものではありません。
- ・500名までの先着順になります。ご理解の程、よろしく申し上げます。
- ・当日、16:30~接続可能です。直前に集中しないよう早めの接続をお願いします。

< 過去のセミナー情報 >

URL：jia.or.jp/news/1277/

(JIA2050カーボンニュートラル連続セミナー情報ページ)

QRコードでのアクセス▶

